

VIAGGIO

OMRON

## 取扱説明書

FAX/DATA CARD モデム

ME5614CG3



## ●はじめに

この度は、オムロンPCMCIAカードモデム ME5614CG3をお買い上げいただき、有り難うございます。

インターネットで通信したり、パソコン同士の通信やパソコンとFAXの間で、文字、画像情報の交換をすることもできます。

本PCカードモデムを使用することにより、最高速度56000bps（33600bps以上は受信のみ）までの通信速度で通信することができます。

この取扱説明書では本PCカードモデムの取扱方法や、注意事項を説明していますのでお使いになる前に必ずお読みになり、十分に理解してください。

また、必要な人が何時でも見ることができるよう、モデムの近くに置いてご使用ください。

## ◇取扱説明書の読み方

最初に、安全上のご注意について記載していますので、全ての方にお読みいただき、正しくご使用ください。最初に本取扱説明書を読んで、ME5614CG3の使い方を理解してください。

- 「安全上のご注意」では、ご使用いただく上での、安全上の注意事項が書かれていますのでME5614CG3を使用される方は全員お読みください。
- 「何から始めればいいのか」では、パソコン通信やインターネットを始めるまでの手順を示しています。
- 「準備をする」では、開梱等の方法について記載しています。
- 「セットアップをする」では、モデム設定ファイルのインストールと各種設定について記載しています。
- その他に、「ATコマンドの基本」と初心者の方のために「お困りのときには」「用語の説明」「仕様」等を記載しています。
- 本取扱説明書をご理解いただければ、基本的なネットサーフィンや電子メール及びFAXの送受信等ができるようになります。インターネットやパソコン通信は他にもいろいろな楽しみ方があります。多数の参考書が市販されていますので、ご活用いただければ幸いです。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## ◇安全上のご注意

### ⚠ 注意

誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。



：禁止（してはいけないこと）を示します。



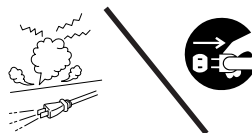
：強制（必ずしなければならないこと）を示します。

なお、注意、禁止に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性もあります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

### ⚠ 注意

本PCカードモデムから異臭、異音、煙が発生したときは、パソコンの電源スイッチを切りACプラグを抜き、本PCカードモデムをパソコンから引き抜いてください

- 火災の原因になることがあります。



雷が発生したときは、電源ケーブルや電話回線のケーブルには手を触れないでください

- 感電の恐れがあります。

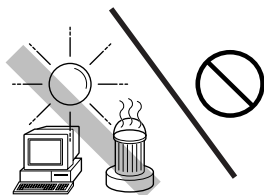


この取扱説明書に記載されている周囲環境条件から外れた使用、保管は絶対しないでください

- 本PCカードモデムの故障、破損などによって、発煙、発火の可能性があります。

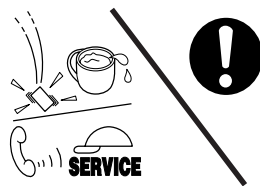
下記の環境には特にご注意ください。

- ・自動車内等の直射日光の当たる場所
- ・高温下や発熱する器具の近く
- ・極端に湿度の高い場所
- ・埃の多い場所
- ・油煙の当たる場所
- ・衝撃を受けたり振動が加わるような不安定な場所



下記のような事故が発生したら、必ず当社周辺機器修理センター (TEL:03-3436-7213) へ修理、点検を依頼してください

- そのまま使用されると、重大事故が発生する可能性があります。
  - ・60cm以上の高さから落下させてしまったとき
  - ・水やコーヒーなどの液体をかけてしまったとき



接続したケーブル等に手足や物を引っ掛けないようにしてください

- 怪我をする恐れがあります。
- 本製品や本製品を接続した機器を破損する可能性があります。



## 留意事項

### 本モデムの用途について

- 本モデムは、パソコンなどのOA機器に使用することを目的に設計・製造されています。医療機器や幹線通信機器、電算機システムなどの極めて高い安全性、信頼性が要求される用途には使用しないでください。

### 雷による障害について

- 本製品は、雷などにより発生し、電話回線から入り込むサージ電圧(瞬間的な電圧異常)から本機を保護する回路を内蔵しておりますが、より高い保護効果をお望みの場合は、パソコンショップ等で市販されている雷サージ保護装置を併用されることをお奨めいたします。

なお、当社のバックアップ電源は上記の雷サージ保護装置を内蔵しておりますので、ご使用いただきますと停電対策及び雷サージ対策の双方に効果を発揮します。ただし、雷サージ保護装置や当社のバックアップ電源をご使用の場合でも、雷の状況によってはモデムの故障などの障害が発生する場合があります。

近くで雷が発生した場合は、雷が収まった後に、本機が正常に動作するか確認されることをおすすめします。

万一の故障の場合は、当社周辺機器修理センター (TEL: 03-3436-7213) が修理を承っております。

なお、雷などの天災による故障の場合は、保証期間内であっても有償修理となりますのでご承知ください。

本製品の故障・誤作動、停電あるいは天災等によって本製品が使用できなくなった場合、それに生じる損害（通信等上生じる機会損失等）に対しては、当社は一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

長時間無人で使用する場合は、正しく作動していることを必ず定期的に確認してください。

本製品を拭く場合、シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤や化学雑巾などで拭くと変形や変色する恐れがありますので、石鹼水や水にひたして良く絞った布で拭いてください。

本モデムは、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本モデムは、家庭環境で使用することを目的としていますが、本モデムがラジオ、テレビに接近して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。受信障害が発生した場合は、本モデムをラジオ、テレビから離してご使用ください。

キャッチホンの回線で本PCカードモデムを使用されますと、割り込みの呼出音によってデータが乱れたり回線が切断されることがあります。なるべくキャッチホンの契約をしていない回線でご使用ください。

本PCカードモデムは各使用国の電信電話会社の電話回線と電気的条件が異なる通信回線では、使用できません。（ボタン電話、キーテレホン、ホームキーテレホン、家庭用キーテレホン等）一般の家庭用の電話回線（ダイヤル式やプッシュ式電話）は、そのまま接続できます。接続する前に電話装置メーカーや保守業者に、ご相談ください。

本PCカードモデムはPBX内線に直接接続して使用する場合、回線の電気的条件が各使用国の電信電話会社の電話回線と同じでなければ動作しません。本PCカードモデムは、極性反転がない回線にも接続できるように設計されていますが、呼出信号の電圧や周期、ダイヤルトーンやビジートーンなどについては、各使用国の電信電話会社の仕様に準拠しています。従ってこれらの仕様が各使用国の電信電話会社の回線と極端に異なる場合には、これらの信号を認識できないことがあります。詳しくは、PBXの製造メーカーや保守業者に問い合わせてください。

**付属の通信ソフトは下記に注意して、ご使用願います。**

- 万が一の事故に備えて、バックアップコピーをしておいてください。
- 本ソフトウェアは日本国著作権法により、お買いあげ戴いた方のみで使用を許諾するものです。
- 第3者に譲渡はできますが、上記の条件に同意戴いた方のみ、使用の許諾をするものです。
- 本ソフトウェアに製造上の暇庇が有った場合には、お買い求めの日から90日以内に販売店に申し出戴ければ、無料で新品と交換します。なお事故、濫用、誤用により暇庇が発生した場合には交換できません。
- 本ソフトウェアの最新性、使用したときの成果の的確性、正確性、信頼性等に関する保証はしません、成果や機能についてのリスクは全て購入者（使用者）が負担していただくこととなります。

付属の CD-ROM は下記を守って使用してください。

- 表面に傷をつけない
- 表面を触らない
- 折り曲げない
- 高湿、高熱、直射日光、埃のなかで保管しない

通信中にパソコンの電源が切れたりモジュラケーブルを外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。

- 重要なデータは元データと照合してください。
- 送信先番号を間違えると、目的のところへ送信されません、良く確認して送信してください。
- 通信中に停電やパソコンの入力電圧が瞬間的に低くなりパソコンの電源が切れたりするような場合が発生した時は、弊社製品のバックアップ電源装置 (BU/BX シリーズ) をパソコンに接続してご使用されることをお勧めいたします。

#### 送出レベルの設定方法（日本を選択している場合）

ATS91=n (10 ~ 15) でデータ通信の送出レベルを変更することができます。n=11 にした時、送出レベルは -11dBm、n=15 にした時、送出レベルは -15dBm に設定されます。初期値は n=15 です。

ATS92=n (10 ~ 15) で FAX 通信の送出レベルを変更することができます。n=11 にした時、送出レベルは -11dBm、n=15 にした時、送出レベルは -15dBm に設定されます。初期値は n=15 です。

変更するレジスタ	S91 (データ通信)	S92 (FAX通信)
初期値	15 (-15dBm)	15 (-15dBm)
最大値	10 (-10dBm)	10 (-10dBm)
最小値	15 (-15dBm)	15 (-15dBm)

地球環境負荷を減らすために以下のことにご協力ください

## ◇環境上のお願ひ

本製品および付属品は不燃物として処分してください。

- 廃棄方法は、各居住区で定められている分別収集方法に従ってください。
- 家庭で一般ゴミとして焼却すると、ダイオキシンや塩化水素ガス等が発生して環境や人体に悪影響を与えます。

Microsoft<sup>®</sup>, Windows<sup>®</sup>, WindowsNT<sup>®</sup>, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。

Hayes は米国 Hayes Microcomputer Products Inc. の登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

本取扱説明書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止します。

本取扱説明書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

ME5614CG3 を使って、運用した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。

OMRON Corporation 2005 All Right Reserved

## ●目次●

はじめに .....	1
◇取扱説明書の読み方 .....	1
◇安全上のご注意 .....	2
◇環境上のご願い .....	6
目次 .....	7
何から始めればいいのか .....	11
◇Windows® Server™ 2003/XP/2000 の場合 .....	11
◇Windows® Me/98/95 の場合 .....	12
◇WindowsNT® 4.0 の場合 .....	13
◇Windows® CE の場合 .....	14
◇Windows® CE Windows® Powered Pocket PC/ Pocket PC 2002 の場合 .....	15
◇Macintosh (Mac OS8.1 ~ 9) の場合 .....	16
準備をする .....	17
◇付属品の確認をする .....	17
◇各部の名称を確認する .....	18
◇プロバイダ情報やソフトウェアを用意する .....	19
接続を確認する .....	21
◇電話回線で使用する .....	21
●電話回線の種類を確認する .....	21
◇電話回線, パソコンの接続方法 .....	22
セットアップをする ..Windows® Server™ 2003/XP/2000 .....	25
◇STEP1 ドライバをインストールする (Windows® Server™ 2003/XP) ....	25
●既に PC カードをパソコンに差し込んでしまった場合 .....	30
◇STEP1 ドライバをインストールする (Windows® 2000) .....	32
●既に PC カードをパソコンに差し込んでしまった場合 .....	36
◇STEP2 ダイアルアップネットワークを設定する .....	37
◇STEP3 インターネットへ接続する .....	41



## 目次

---

セットアップをする ...Windows®Me/98/95.....	44
◇STEP1 ドライバをインストールする(Windows®Me) .....	44
◇STEP1 ドライバをインストールする(Windows®98) .....	47
◇STEP1 ドライバをインストールする(Windows®95) .....	52
◇STEP2 ダイアルアップネットワークを設定する .....	56
◇STEP3 インターネットへ接続する .....	60
セットアップをする ...WindowsNT®4.0.....	62
◇STEP1 パソコン、WindowsNT®4.0の状態を確認する .....	62
◇STEP2 ME5614CG3の挿入とWindowsNT®4.0へのログオン .....	62
◇STEP3 モデムドライバをインストールする .....	62
セットアップをする ...Windows®CE2.0/2.11 .....	66
◇STEP1 ドライバをインストールする .....	66
◇STEP2 リモートネットワークを設定する .....	66
◇STEP3 インターネットへ接続する .....	68
セットアップをする Windows®CE Windows®Powered Pocket PC/Pocket PC 2002 .....	70
◇STEP1 ドライバをインストールする .....	70
◇STEP2 インターネットに接続するための設定を行う .....	70
◇STEP3 インターネットへ接続する .....	73
● Pocket PC 2002の場合 .....	75
セットアップをする ...Macintosh .....	76
◇STEP1 ドライバをインストールする .....	76
◇STEP2 リモートアクセス(PPP)とTCP/IPを設定する .....	80
◇STEP3 インターネットへ接続する .....	84
使用国を変更する .....	87
◇ Country Region Selector を使い使用国を変更する .....	87
◇ 使用国を手動で設定する .....	91
ATコマンドの基本 .....	93
■ ATコマンドとは .....	93
■ データフォーマットの自動認識 .....	93
■ コマンドリスト .....	94

# 目次

---

● AT コマンド .....	94
● リザルトコード .....	100
● S レジスタ .....	103
<b>お困りのときには .....</b>	<b>105</b>
◇ PCMCIA カードスロットタイプの CD-ROM ドライブを ご使用の場合 .....	105
◇ Windows®Server™ 2003/XP/2000 の場合 .....	108
◇ Windows®Me/98/95 の場合 .....	114
◇ Windows®CE の場合 .....	123
◇ Macintosh の場合 .....	125
◇ モデムの動作を確認する Windows®Server™ 2003XP/2000/Me/98/95 の場合 .....	126
◇ ドライバの削除方法 .....	129
● Windows®Server™ 2003/XP/2000 の場合 .....	129
● Windows®2000 の場合 .....	131
● Windows®Me/98/95 の場合 .....	133
◇ PC カードの取りはずし方法 .....	134
<b>用語の解説 .....</b>	<b>135</b>
■ 用語説明 .....	135
■ データ通信、FAX モデムの基礎知識 .....	137
● データ通信の基礎知識 .....	137
● FAX モデムの基礎知識 .....	138
<b>付録 .....</b>	<b>139</b>
■ 仕様 .....	139
● NCU 仕様 .....	139
● データ仕様 .....	139
● FAX 仕様 .....	140
● 一般仕様 .....	140
● 技術基準適合認定に関する表示 .....	140
■ 外観寸法図 .....	141
<b>修理のご案内 .....</b>	<b>142</b>
■ 修理依頼票 ME5614CG3 .....	143
<b>お問い合わせ票 .....</b>	<b>144</b>



## ●何から始めればいいのか

### Windows®Server™ 2003/XP/2000の場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ

使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ

電話回線への接続 \*この時PCカードはパソコンに挿入しません。

22ページ

#### STEP1

ドライバをインストールする

Windows®Server™2003/XP

25～31ページ

Windows®2000

32～36ページ

#### STEP2

ダイヤルアップネットワークを設定する

37～40ページ

使用する  
国は？

使用国選択ユーティリティで使用国を選択する  
(Country Region Selector)

87～90ページ

#### STEP3

インターネットへ接続する

41～43ページ

インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。

## 何から始めればいいのか

---

### Windows®Me/98/95の場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ

使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ

電話回線への接続とパソコンへの接続

22ページ

**STEP1** ドライバをインストールする

Windows®Me

44～46ページ

Windows®98

47～51ページ

Windows®95

52～55ページ

**STEP2** ダイヤルアップネットワークを設定する

56～59ページ

使用する  
国は？

使用国選択ユーティリティで使用国を選択する  
(Country Region Selector)

87～90ページ

**STEP3** インターネットへ接続する

60～61ページ

インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。

## 何から始めればいいのか

---

### WindowsNT®4.0の場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ

使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ

電話回線への接続

22ページ

#### STEP1

パソコン、WindowsNT®4.0の状態を確認する

62ページ

#### STEP2

ME5614CG3の挿入とWindowsNT®4.0へのログオン

62ページ

#### STEP3

モデムドライバをインストールする

62～65ページ

#### 使用する 国は？

使用国選択ユーティリティで使用国を選択する  
(Country Region Selector)

87～90ページ

インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。

## 何から始めればいいのか

---

### Windows®CEの場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ

使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ

電話回線への接続とパソコンへの接続

22ページ

**STEP1**

ドライバをインストールする

66ページ

**STEP2**

リモートネットワークを設定する

66～67ページ

**使用する  
国は？**

使用国を設定する

91～92ページ

**STEP3**

インターネットへ接続する

68～69ページ

インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。

# 何から始めればいいのか

---

Windows®CE Windows®Powered Pocket PC /Pocket PC 2002 の場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ

使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ

電話回線への接続とパソコンへの接続

22ページ

**STEP1**

ドライバをインストールする

70ページ

**STEP2**

インターネットに接続するための設定を行う

70～72ページ

**使用する  
国は？**

使用国を設定する

91～92ページ

**STEP3**

インターネットへ接続する

73～75ページ

インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。



## 何から始めればいいのか

---

### Macintosh(Mac OS8.1～9)の場合

付属品や各部の名称を確認する

17～18ページ



使用している電話回線の種類（トーン又はパルス）を確認する

21ページ



電話回線への接続とパソコンへの接続

22ページ



**STEP1**

ドライバをインストールする（使用国の設定）

75～78ページ



**STEP2**

リモートアクセス(PPP)とTCP/IPを設定する

79～82ページ



**STEP3**

インターネットへ接続する

83～85ページ



インターネットやパソコン通信など  
目的に合わせてお楽しみください。

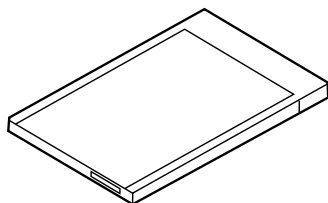
## ●準備をする

インターネットをするためには、パソコン、モデム、ブラウザ（ホームページ閲覧ソフト）、モジュラーケーブルが必要です。本マニュアルでは機器の確認から接続までについて説明しています。

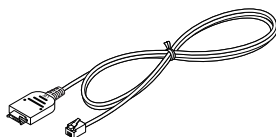
## ◇付属品の確認をする

本PCカードモデムの外観に損傷はないか、付属品はすべて揃っているか確認してください。万が一不具合があるときはお買い上げの販売店へすぐにご連絡ください。

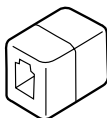
- PC カードモデム  
ME5614CG3



- モジュラケーブル

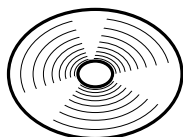


- モジュラケーブル用延長コネクタ



### [ソフトウェア]

- ME5614CG3  
モデムドライバソフト



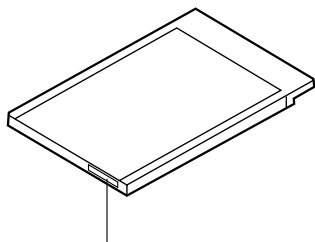
CD-ROM

### [マニュアル、書類]

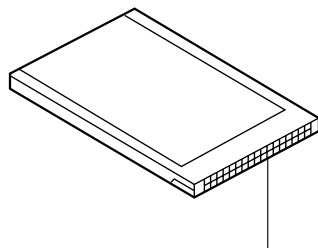
- 取扱説明書（本書）
- 保証書 / ご愛用登録ハガキ他

## ◇各部の名称を確認する

## ● PC カードモデム本体



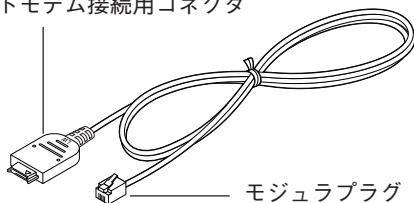
モジュラケーブル接続用コネクタ



PCカードスロット接続用コネクタ

## ● モジュラケーブル

PC カードモデム接続用コネクタ



モジュラプラグ (2 芯式)

### ◇プロバイダ情報やソフトウェアを用意する

#### ●プロバイダ情報

インターネットに接続するには、加入されたプロバイダから与えられた次の情報が必要です。設定の際に必要なになりますのでお手元に置いておいてください。

- ①ドメイン・ネーム (例: XXX.XXXXXX.or.jp)
- ②ドメイン・ネーム・サーバIPアドレス (例: 123.121.78.221)
- ③ 接続アカウント (例: umw11122)
- ④ 接続パスワード (例: DdcjHbkk)
- ⑤ アクセスポイントの電話番号

詳しくは各プロバイダにお問い合わせください。

プロバイダにまだご加入でない場合は、市販の書籍などを参考にしてご加入ください。

#### ●インターネット接続ソフトウェア

##### [Windows OS をご利用の方]

OS に標準で準備されているインターネット接続ソフトウェアを使用します。

Windows<sup>®</sup> Server<sup>™</sup> 2003/XP/2000 は、「ネットワーク接続」、Windows<sup>®</sup> Me/98/95/NT<sup>®</sup> 4.0 は「ダイヤルアップネットワーク」、Windows<sup>®</sup> 2000 は、「ネットワークとダイヤルアップ接続」を使用します。

インストールされていない場合は、お手持ちの OS のシステム CD-ROM からインストールしてください。

##### [Macintosh OS をご利用の方]

Mac OS に標準で装備されている「リモートアクセス」を使用します (Mac OS 8.1 は「Open Transport PPP」を使用します。。「リモートアクセス」を使用する設定がされていない場合は、機能拡張マネージャで、使用するよう設定してください。Mac OS のバージョンによっては機能拡張がない場合もあります。機能拡張マネージャがない場合は、Mac OS のシステム CD-ROM から「リモートアクセス」または「Open Transport PPP」機能拡張ファイルをインストールしてください。



## ●接続を確認する

### ◇電話回線で使用する

#### ●電話回線の種類を確認する

電話回線にはトーン（プッシュ）式とパルス（ダイヤル）式があります。ご使用の電話回線がどちらなのかを確認するには、実際に時報（117）に電話して、受話器から聞こえる音によって確認できます。

■ 117 に電話して、受話器から

ピッポッパツと電子音がするときはトーン（プッシュ）式です。

カチッカチツと機械音がするときはパルス（ダイヤル）式です。

■ パルス（ダイヤル）式の電話機はダイヤル速度を切替えられるようになっています。

電話機の裏面または側面に10ppsと20ppsの切替えスイッチがついています。そのスイッチを切替え「カチッカチツ」という音が速くなる方が20ppsです。

#### 留意事項

- pps とは 1 秒間に何パルスの信号を送るかという単位です。
- 通信ソフトの中で、電話回線の種類がトーンかパルスかを設定するようになっています。この設定が電話回線と異なると通信できません。ダイヤル速度が良くわからないときは 10pps を選んでいただくと発信できます。

## ◇電話回線、パソコンの接続方法

1 パソコンの電源を切ってください。

## 留意事項

- モデムと他の機器を接続するときは、機器の電源を切った状態で行うこと。電源を入れたまま接続すると、故障の原因となり発煙、発火の可能性があります。



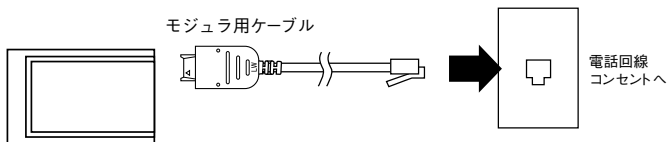
2 電話回線への接続



## まめ知識

ホテルやオフィスで使用されているデジタルPBXなどの電話回線の種類によっては、モデムを接続するとモデムが破損する場合があります。事前にホテルやオフィスの管理者に一般公衆回線用モデムでも使用できるか確認されることをおすすめします。

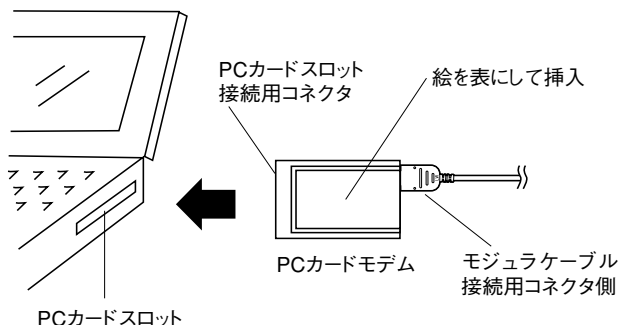
付属のモジュラケーブルのモジュラプラグを電話回線に接続し、モジュラケーブル接続用コネクタをPCカードモデムに接続します。



## 留意事項

- 電話回線のコンセントは使用国により異なります。市販の変換コネクタをお使いください。

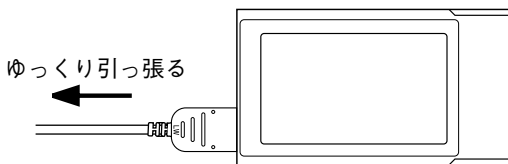
- 3** PCカードモデム本体をパソコンのPCカードスロットに奥までしっかり挿入します。



### 留意事項

- パソコン側PCカードスロットはパソコンによって、位置が異なります。カードスロットの位置は、パソコン本体のマニュアルでご確認ください。

- 4** PCカードモデムをパソコンから取り外します。PCカードモデムからモジュラケーブルを抜くときには、無理に引き抜かないでゆっくりまっすぐ引っ張ってください。(コネクタはロックタイプではないため、無理に引き抜くと、コネクタを破損します。)



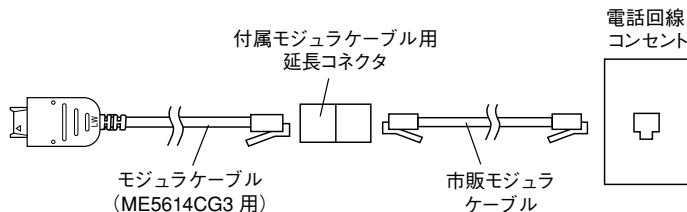
ここでは、接続方法の確認のみを行います。実際の接続は、◇STEP1「ドライバをインストールする」以降で行います。



### ●モジュラケーブルが短い場合

市販のモジュラケーブル、付属のモジュラケーブル用延長コネクタをご利用いただき、以下のように接続してください。

ケーブルは6極4芯または6極2芯タイプをお買い求めください。



## 留意事項

- 本PCカードモデムは各使用国の電信電話会社の電話回線と電氣的条件が異なる通信回線では、使用できません（ボタン電話、ビジネスホン、キーテレホン、ホームキーテレホン、家庭用キーテレホン等）。一般の家庭用の電話回線（ダイヤル式やプッシュ式電話）は、そのまま接続できます。接続する前に電話装置メーカーや保守業者にご相談ください。
- 本PCカードモデムはPBX内線で使う場合、回線の電氣的条件が各使用国の電信電話会社の電話回線と同じでなければ動作しません。本モデムは、極性反転がない回線にも接続できるように設計されていますが、呼出信号の電圧や周期、ダイヤルトーンやビジートーンなどについては、各使用国の電信電話会社の仕様に準拠しています。従ってこれらの仕様が各使用国の電信電話会社の回線と極端に異なる場合には、これらの信号を認識できないことがあります。詳しくは、PBXの製造メーカーや保守業者に問い合わせてください。

## ● セットアップをする ...Windows®Server™ 2003/XP/2000

### ◇ STEP1 ドライバをインストールする (Windows®Server™ 2003/XP)

#### 留意事項

- パソコンやシステムの状態によっては、インストールの手順や画面の表示が異なることがあります。その場合は画面の指示に従ってください。

ME5614CG3の「ドライバ (INF ファイル)」をパソコンにインストールします。  
パソコンとカードモデムはまだ接続しないでください。  
既にパソコンにカードを差し込んでしまった場合は、P31の手順を確認してください。

**1** パソコンを起動後、添付のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。  
(PCMCIA カードスロットタイプのCD-ROMドライブをご使用の場合はP105  
をご覧ください。)

**2** 「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。  
名前に「D:¥Win2000XP¥setup.exe」と入力し、「OK」をクリックしてくだ  
さい。



ここではDドライブをCD-ROMドライブとしていますが、お使いのパソコンによってはドライブ名が異なります。「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMのドライブをご確認ください。

**3** 「OMRON Country Region Selection InstallShield ウィザード」画面が表示されます。  
「次へ」をクリックしてください。



## セットアップをする ドライバをインストールする Windows®Server™2003/XP

**4** 「プログラムをインストールする準備ができました」と表示されたら「インストール」をクリックしてください。

**5** 「InstallShield ウィザードを完了しました」が表示されます。「完了」をクリックしてください。

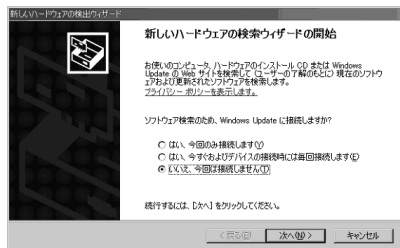


「完了」をクリックしたら、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出してください。

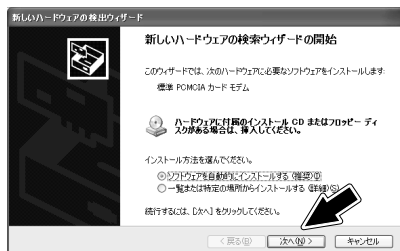
< Windows®XP SP2(ServicePack2)の場合 >

Windows®XP SP2の場合は下記画面が出る場合がございます。

「いいえ、今回は接続しません(T)」にチェックし、「次へ」をクリックしてください。



**6** 本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



## セットアップをする ドライバをインストールする Windows®Server™2003/XP

- 7 表示された一覧の中から、一番上段の「OMRON ME5614CG3 Fax + Data Modem」(場所 C:\windows\inf\mdm\omrcg3\_2kxp.inf) を選び、「次へ」をクリックしてください。



- 8 「Windows ログオテストに合格していません。」と表示されますが、特に問題はありませんので「続行」をクリックしてください。



- 9 「完了」をクリックしてください。



以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

**10** ドライバが正しくインストールされたことを確認します。  
「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックし、コントロールパネルを開きます。



**11** 「電話とモデムのオプション」をダブルクリックしてください。

下記の画面が表示されない場合には、画面左上のコントロールパネルで「クラシック表示に切り替える」をクリックしてください。



12 「モデム」タブをクリックしてください。

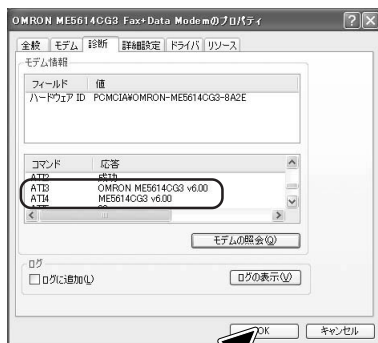
セットアップしたモデムがリストにあることを確認します。  
セットアップしたモデム「OMRON ME5614CG3 Fax+Data Modem」を選択し、[プロパティ] をクリックしてください。



13 「診断」タブをクリックし、[モデムの照会] をクリックしてください。



- 14 「応答」欄の中に、「OMRON ME5614CG3」が表示されていることを確認します。(ATI3, ATI4 以外は、機種によって表示内容が異なります。) 表示されていれば、インストールは完了です。確認後「OK」をクリックしデスクトップ画面に戻ってください。



手順5で取り出したCD-ROMは、大切に保管してください。

### 留意事項

- ※手順1～4を行う前にモデム本体をパソコンに接続してしまいますと、正常にインストールすることができません。次ページの手順で削除してください。

## セットアップをする ドライバをインストールする Windows® Server™2003/XP

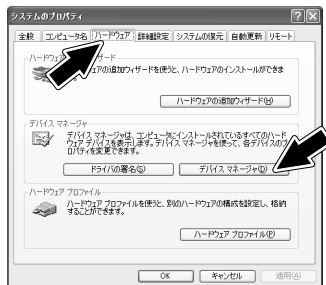
### ●既にPCカードをパソコンに差し込んでしまった場合

添付ドライバの“setup.exe”を起動する前に、PCカードをパソコンに挿入してしまった場合、異なるドライバがインストールされてしまいます。この場合、以下の手順で異なるドライバの削除を行ってください。この時、PCカードはパソコンに挿入したままにしてください。

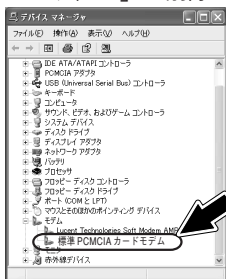
**1** 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックし、「システム」をダブルクリックしてください。



**2** 「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



**3** 「モデム」をダブルクリックして、「標準 PCMCIA カードモデム」を右クリックし、「削除」をクリックし、「OK」で削除を実行してください。



**4** 削除した後は、パソコンからPCカードを抜いてください。P25を参考にインストールを行ってください。



## ◇STEP1 ドライバをインストールする(Windows®2000)

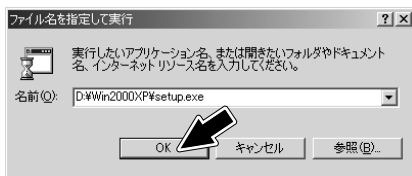
### 留意事項

- パソコンやシステムの状態によっては、インストールの手順や画面の表示が異なることがあります。その場合は画面の指示に従ってください。

ME5614CG3の「ドライバ (INF ファイル)」をパソコンにインストールします。  
パソコンとカードモデムはまだ接続しないでください。  
既にパソコンにカードを差し込んでしまった場合は、P36の手順を確認してください。

**1** パソコンを起動後、添付のCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。  
(PCMCIA カードスロットタイプのCD-ROMドライブをご使用の場合はP105  
をご覧ください。)

**2** 「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。  
名前に「D:¥Win2000XP¥setup.exe」と入力し、「OK」をクリックしてくだ  
さい。



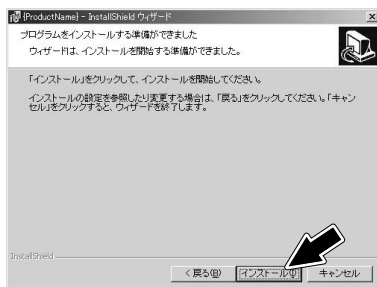
ここではDドライブをCD-ROMドライブとしていますが、お使いのパソコンによってはドライブ名が異なります。「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMのドライブをご確認ください。

**3** 「OMRON Country Region Selection InstallShield ウィザード」画面が表示されます。  
「次へ」をクリックしてください。



## セットアップをする ドライバをインストールする Windows® 2000

**4** 「インストール」をクリックしてください。



**5** 「InstallShield ウィザードを完了しました」が表示されます。「完了」をクリックしてください。



**6** 本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。ドライバのインストールが開始されます。以下の画面が表示される場合には、「はい」をクリックしてください。



以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

## セットアップをする ドライバをインストールする Windows®2000

- 7 ドライバが正しくインストールされたことを確認します。  
「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「電話とモデムのオプション」の順にダブルクリックしてください。



- 8 「モデム」タブをクリックしてください。  
セットアップしたモデムがリストにあることを確認します。  
セットアップしたモデム(例:OMRON ME5614CG3)を選択し、[プロパティ]をクリックしてください。



## セットアップをする ドライバをインストールする Windows® 2000

9 「診断」タブをクリックし、「モデムの照会」をクリックしてください。



10 「応答」欄の中に、「OMRON ME5614CG3」が表示されていることを確認します。(AT13, AT14 以外は、パソコンによって表示内容が異なります。) 表示されていれば、インストールは完了です。確認後「OK」をクリックし、デスクトップ画面へ戻ってください。



CD-ROM はパソコンより取り出し、大切に保管してください。

### 留意事項

- 手順1～4を行う前にモデム本体をパソコンに接続してしまいますと、正常にインストールすることができません。次ページの手順で削除してください。
- 「モデムの照会」で正しく結果表示の画面が出てこない場合は、パソコンを終了し、PCカードを抜き、再度奥まで押し込み直してから、パソコンを起動してください。

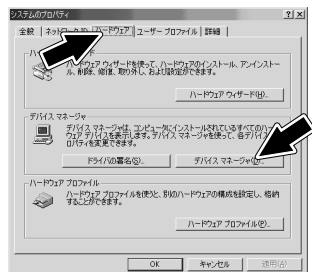
# セットアップをする ドライバをインストールする Windows®2000

●既にPCカードをパソコンに差し込んでしまった場合  
添付ドライバの“setup.exe”を起動する前に、PCカードをパソコンに挿入してしまった場合、異なるドライバがインストールされてしまいます。この場合、以下の手順で異なるドライバの削除を行ってください。この時、PCカードはパソコンに挿入したままにしてください。

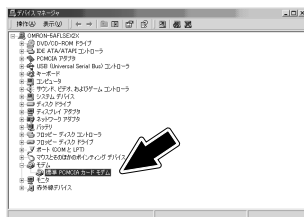
1 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリックし、「システム」をダブルクリックしてください。



2 「ハードウェア」タブの「デバイスマネージャ」をクリックしてください。



3 「モデム」をダブルクリックして、「標準 PCMCIA カードモデム」を右クリックし、「削除」をクリックし「OK」で削除を実行してください。



4 削除した後は、パソコンからPCカードを抜いてください。  
P32を参考にインストールを行ってください。

◇STEP2 ダイアルアップネットワークを設定する

ここではダイアルアップネットワークの作成方法を説明しています。

- 既に専用の接続ソフトをご使用の場合は、接続ソフトの取扱説明書を参照いただき、モデムおよびアクセスポイントの変更を行ってください。変更後、P87へ進んでください。

以下は、Windows®Server™2003/XPの画面で説明しています。Windows®2000をお使いの方は、以下を参考にして設定してください。

1 「ダイアルアップネットワーク」設定画面を開く

Windows®Server™2003/XP ..「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」をダブルクリックしてください。

Windows®2000.....「スタート」→「設定」→「ネットワークとダイアルアップ接続」をクリックしてください。



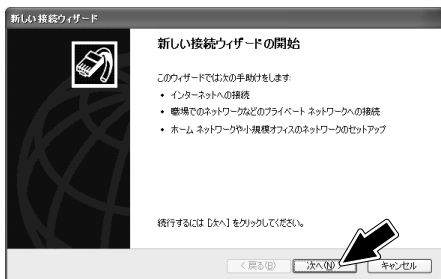
2 「新しい接続方法を作成する」をクリックしてください。

Windows®2000 ....「新しい接続の作成」アイコンをダブルクリックしてください。

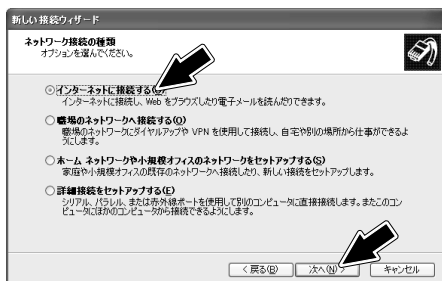


\*ご使用のパソコンによっては所在地情報の入力画面が表示されることがあります。必要に応じて入力し、「OK」をクリックしてください。

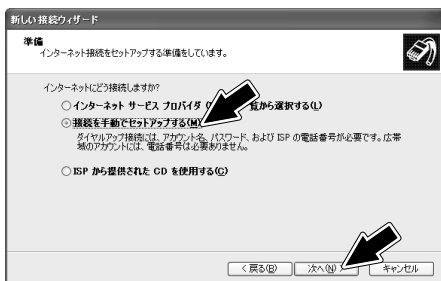
- 3** 「次へ」をクリックしてください。  
 Windows®2000 .... 「ネットワーク接続ウィザードの開始」の画面で「次へ」をクリックしてください。



- 4** 「インターネットに接続する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。  
 Windows®2000 .... 「インターネットにダイヤルアップ接続する」を選択してください。

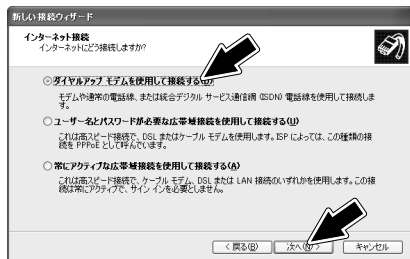


- 5** 「接続を手動でセットアップする」を選択し、「次へ」をクリックしてください。  
 Windows®2000 .... 「インターネット接続を手動で設定するかまたは ...」を選択してください。



**6** 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」を選択し、「次へ」をクリックしてください。

Windows®2000 ..... 「電話回線とモデムを使って...」を選択してください。



**7** 「OMRON ME5614CG3 Fax + Data Modem」のみにチェックマークをつけて、「次へ」をクリックしてください。他のモデムにチェックが入っている場合は外してください。



**8** 「ISP 名」欄に「接続名」（プロバイダ名等、この例では「OMRON」）を入力し、「次へ」をクリックしてください。

Windows®2000 ..... この画面は手順 10 の次に表示されます。





**9** [電話番号] 欄にプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力し、「次へ」をクリックしてください。

Windows®2000の方は、「市外局番」欄は空白（空欄）にしてください。



## まめ知識

<例> 海外から日本のアクセスポイントにかける場合の入力方法

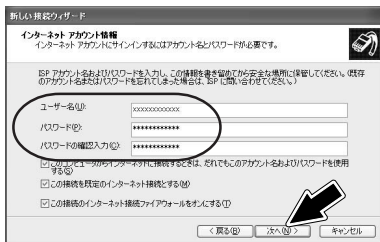
・アメリカより日本のアクセスポイント 03-1234-5678 へかける場合です。

**011**  
国際アクセス番号
**81**  
国番号  
(日本)
**3**  
市外局番  
(最初の0を抜く)
**12345678**  
電話番号

※ 国際アクセス番号、国番号は各国で異なります。詳しくは各国国際電話会社に直接お問い合わせください。

**10** [ユーザー名] と [パスワード]、[パスワードの確認入力] を入力し、「次へ」をクリックしてください。

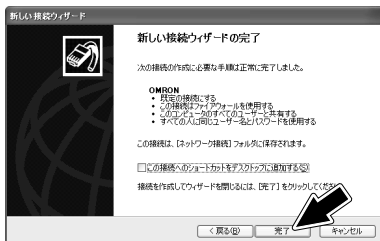
Windows®2000の方は「インターネットメールアカウントの設定」画面が表示されます。「いいえ」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



**11** 「完了」をクリックしてウィザードを終了してください。

以上でネットワーク接続設定が完了しました。

Windows®2000の方は、「今すぐインターネットに接続する...」のチェックを外してください。



FAX送信などにご利用の方は以上でセットアップ終了です。

インターネットに接続する方は、次の【STEP 3】へお進み下さい。

## ◇STEP3 インターネットへ接続する

インターネットへ接続するためにはホームページを閲覧するためのブラウザソフトがインストールされている必要があります。ここではブラウザソフトとしてインターネットエクスプローラ 6.0（以下IE6.0）を使用します。Windows®Server2003/XPの画面で説明しています。

### 留意事項

- 本モデムを海外でご使用される場合は、P87「使用国を変更する」をご覧ください。設定が必要です。

**1** 「スタート」→「コントロールパネル」→「ネットワーク接続」をダブルクリックしてください。Windows®2000の方は「スタート」→「設定」→「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックしてください。P39で入力したISP名「OMRON」アイコンが表示されます。

**2** 「OMRON」アイコンをダブルクリックしてください。「ユーザー名（プロバイダから通知されたユーザID）」と「パスワード」が入っていることを確認してください。入力を確認したら「ダイヤル」をクリックしてください。すると、接続が始まります。接続ができない場合は P108「●お困りのときには」をご参照ください。



### まめ知識

- ・「次のユーザーが接続するとき使用するために、このユーザー名とパスワードを保存する」をチェックすると、再接続の際、パスワードを入力する手間がなくなります。
- ・Windows®2000の場合、パスワードは「\*」で表示されます。実際のパスワード文字数より多く表示されます。




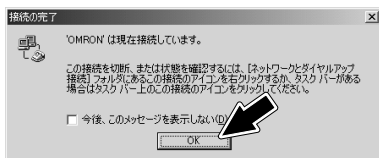
●エラーメッセージが表示される

「発信音がありませんでした」⇒P109の3参照

「リモートコンピュータが応答しませんでした」⇒P111の5参照

「ユーザ名またはパスワード、あるいはその両方が無効なため、このドメインにアクセスできませんでした」⇒P112の6参照

**3** プロバイダに接続されると、接続の完了ダイアログが表示されますので「OK」をクリックしてください。また、画面右下にあるタスクバーにダイヤルアップアイコン（のマーク）が表示されます。



**4** プロバイダへの接続が完了したら、デスクトップ画面にあるIE6.0アイコンをダブルクリックしてください。ブラウザ（この例ではIE6.0）が起動します。（デスクトップ画面にない場合は、「スタート」→「インターネット」をクリックしてください。）


インターネットエクスプローラのアドレス欄に「<http://www.omron.co.jp/ped-j/>」と入力してください。オムロン株式会社周辺機器事業部のホームページが表示されます。



## 留意事項

- WWW ブラウザソフトの操作は、ソフトの取扱説明書などを参照してください。

**5** IE6.0 を終了します。  
「ファイル」メニューの中から「閉じる」を選択してください。

**6** 電話回線を切断します。  
デスクトップ画面右下にあるタスクバーに格納されているダイヤルアップアイコン  をダブルクリックしてください。  
「OMRON の状態」画面が表示されます。

**7** 「切断」をクリックしてください。「XXXXへの切断を終了しますか?」というメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

### 留意事項

- 上記5項でIE6.0を終了しただけでは、アクセスポイントへの電話は切断されません。電話がつながった状態が続き、電話料金が加算されます。必ず上記7項の電話回線の切断を実行してください。

## ●セットアップをする Windows®Me/98/95

### ◇STEP1 ドライバをインストールする (Windows®Me)

ME5614CG3の「ドライバ(INFファイル)」をパソコンにインストールします。本製品は、「プラグ&プレイ」対応です。カードをスロットに挿入すると、自動的に認識され、ドライバのインストールが開始されます。

#### 留意事項

- 本PCカードモデムに対応していない市販通信ソフトは、ご使用できません。お手持ちのパソコンに合わせて、本PCカードモデム対応の市販の通信ソフトをご使用ください。
- パソコンのレジューム機能は使わないでください。本PCカードモデムにコマンドが入らなくなります。サスペンド状態から復帰した場合、正しく通信できない場合があります。その時はパソコンを再起動してください。

**1** パソコンの電源をOFFの状態にし、本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。  
(PCMCIAカードスロットタイプのCD-ROMドライブをご使用の場合はP105をご覧ください。)

**2** パソコンの電源をONにして、Windows®Meを起動してください。「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。添付CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入してください。「適切なドライバを自動的に検索する」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



## 3 インストールの完了

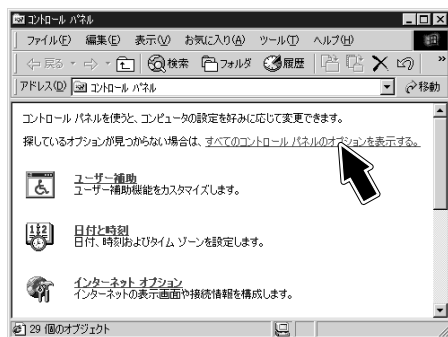
インストールプログラムが自動的に起動し、ドライバがインストールされます。以下の画面が表示されたら、「完了」をクリックしてください。



以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

## 4 ドライバが正しくインストールされたことを確認します。

「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「モデム」の順にダブルクリックしてください。(初めてWindows®Meをお使いの方はコントロールパネルをダブルクリック後、以下の場所をクリックしてください。)



**5** 「検出結果」タブをクリックしてください。ME5614CG3が表示されているポートのアイコンをクリックして「詳細」をクリックしてください。



**6** 「詳細」画面が表示されます。  
 「応答」欄の中に、「OMRON ME5614CG3」が表示されていることを確認します。(ATI3, ATI4 以外は、パソコンによって表示内容が異なります。) 表示されていれば、インストールは完了です。「OK」をクリックしてください。「プロパティ」画面に戻りますので「OK」をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。



CD-ROM はパソコンより取り出し、大切に保管してください。

## ◆STEP1 ドライバをインストールする (Windows®98)

ME5614CG3の「ドライバ (INF ファイル)」をパソコンにインストールします。本製品は、「プラグ&プレイ」対応です。カードをスロットに挿入すると、自動的に認識され、ドライバのインストールが開始されます。

### 留意事項

- 本PCカードモデムに対応していない市販通信ソフトは、ご使用できません。お手持ちのパソコンに合わせて、本PCカードモデム対応の市販の通信ソフトをご使用ください。
- パソコンのレジューム機能は使わないでください。本PCカードモデムにコマンドが入らなくなります。サスペンド状態から復帰した場合、正しく通信できない場合があります。その時はパソコンを再起動してください。

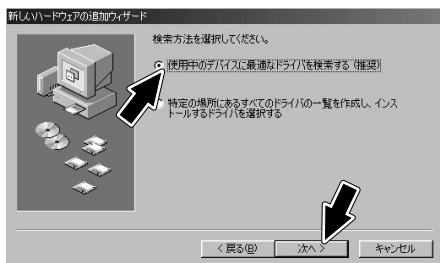
**1** パソコンの電源をOFFの状態にし、本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。  
(PCMCIA カードスロットタイプのCD-ROM ドライブをご使用の場合はP105をご覧ください。)

**2** パソコンの電源をONにして、Windows®98を起動してください。「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。





**3** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



**4** 添付 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。「検索場所の指定」のみをチェックし、「D:¥Win9xNT」と入力し、「次へ」をクリックしてください。



ここではDドライブをCD-ROMドライブとしていますが、お使いのパソコンによってはドライブ名が異なります。「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMのドライブをご確認ください。

## セットアップをする ドライバをインストールする Windows®98

5 「更新されたドライバ (推奨)」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



6 「次へ」をクリックしてください。



**7** 「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」と表示されます。「完了」をクリックしてください。



以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

**8** ドライバが正しくインストールされたことを確認します。「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「モデム」の順にダブルクリックしてください。

**9** 「検出結果」タブをクリックしてください。ME5614CG3 が表示されているポートのアイコンをクリックして「詳細情報」をクリックしてください。



**10** 「詳細情報」画面が表示されます。  
 「応答」欄の中に、「OMRON ME5614CG3」が表示されていることを確認します。(AT13, AT14 以外は、パソコンによって表示内容が異なります。)  
 表示されていれば、インストールは完了です。「OK」をクリックしてください。  
 「プロパティ」画面に戻りますので「OK」をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。



CD-ROM はパソコンより取り出し、大切に保管してください。

「OMRON ME5614CG3」が表示されない場合は、「お困りのときには」P115の1とP117の2を参照してください。

## ◇STEP1 ドライバをインストールする (Windows®95)

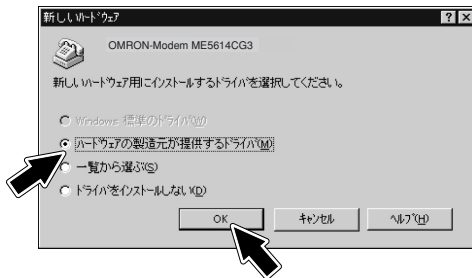
ME5614CG3の「ドライバ (INF ファイル)」をパソコンにインストールします。本製品は、「プラグ&プレイ」対応です。カードをスロットに挿入すると、自動的に認識され、ドライバのインストールが開始されます。

### 留意事項

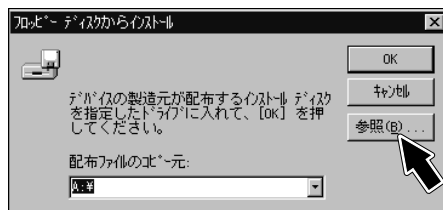
- 本PCカードモデムに対応していない市販通信ソフトは、ご使用できません。お手持ちのパソコンに合わせて、本PCカードモデム対応の市販の通信ソフトをご使用ください。
- パソコンのレジューム機能は使わないでください。本PCカードモデムにコマンドが入らなくなります。サスペンド状態から復帰した場合、正しく通信できない場合があります。その時はパソコンを再起動してください。
- インストール中に Windows®95 の CD-ROM が必要になることがあります。

**1** パソコンの電源をOFFの状態にし、本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。  
(PCMCIA カードスロットタイプの CD-ROM ドライブをご使用の場合は P106 をご覧ください。)

**2** パソコンの電源をONにして Windows®95 を起動してください。  
添付 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してください。  
「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」をチェックし、「OK」をクリックしてください。

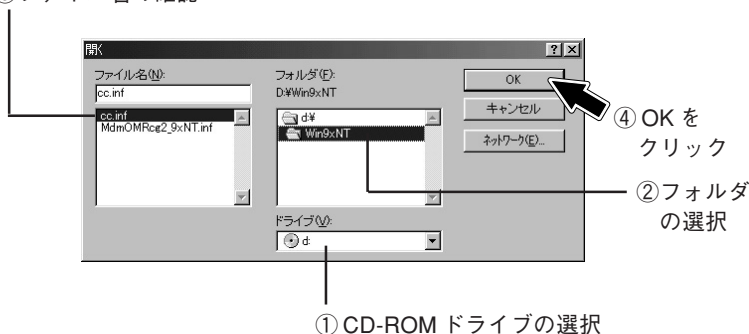


## 3 「参照」をクリックしてください。



- ① 「ドライブ」欄から CD-ROM ドライブを選択します（この例では D: ドライブが CD-ROM ドライブです）。
- ② 「フォルダ」欄より「Win9xNT」フォルダをダブルクリックしてください。
- ③ 「ファイル名」に「cc.inf」と表示されます。
- ④ 「OK」をクリックしてください。

### ③ ファイル名の確認



次の画面が表示されましたら「OK」をクリックしてください。  
 以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

- 4** ドライバが正しくインストールされたことを確認します。  
「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「モデム」の順にダブルクリックしてください。



- 5** 「検出結果」タブをクリックしてください。  
ME5614CG3が表示されているポートのアイコンをクリックして、「詳細情報」をクリックしてください。



### 6 「詳細情報」画面が表示されます。

「ME5614CG3」が表示されていることを確認します。(ATI3、ATI4 以外はパソコンによって表示内容が異なります。)

表示されていればインストール完了です。「OK」をクリックしてください。「プロパティ」画面に戻りますので「OK」をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。



CD-ROM はパソコンより取り出し、大切に保管してください。

「OMRON ME5614CG3」が表示されない場合は、「お困りのときには」P115の1とP117の2を参照してください。



## ◇ STEP2 ダイアルアップ ネットワークを設定する

ここではダイアルアップネットワークの作成方法を説明しています。

- 既に専用の接続ソフトをご使用の場合は、接続ソフトの取扱説明書を参照いただき、モデムおよびアクセスポイントの変更を行ってください。変更後、P87 へ進んでください。
- ダイアルアップネットワークがインストールされていない場合は、Windows®Me/98/95のデスクトップ画面の「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→「アプリケーションの追加と削除」からインストールしてください。「Windowsファイル」タブ→「通信」→「詳細」→「ダイアルアップネットワーク」を選択し、「OK」をクリックしてインストールした後、以下の設定を行ってください。詳しいインストール方法はパソコン等の取扱説明書をご参照ください。

### 1 「ダイアルアップネットワーク」設定画面を開く

Windows®Me……「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「ダイアルアップネットワーク」の順にダブルクリックしてください。

Windows®98/95…「マイコンピュータ」→「ダイアルアップネットワーク」の順にダブルクリックしてください。



### 2 「新しい接続」をダブルクリックしてください。



**3** 「接続名」欄に接続名（プロバイダ名等：この例では「OMRON」）を入力してください。「モデムの選択」欄の▼ ボタンをクリックし、プルダウンメニューから「OMRON ME5614CG3 Fax+Data Modem」を選択し、「次へ」をクリックしてください。



**4** 「市外局番」欄、「電話番号」欄、「国番号」欄を入力して「次へ」をクリックしてください。



「電話番号の入力」欄

- ・市外局番... ブランク(空欄にします。)
- ・電話番号... アクセスポイントの電話番号を市外局番から入力
- ・国番号..... ▼ ボタンをクリックし、プルダウンメニューから「日本国(81)」を選択してください。



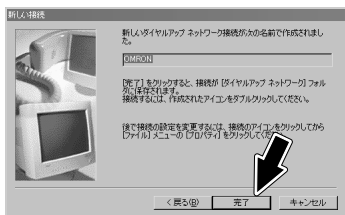
### まとめ知識

<例> 海外から日本のアクセスポイントにかける場合の入力方法  
 市外局番はブランク(空欄)にし、すべて「電話番号」欄に入力してください。  
 ・アメリカより日本のアクセスポイント 03-1234-5678 へかける場合です。

011	81	3	12345678
国際アクセス番号	国番号 (日本)	市外局番 (最初の0を抜く)	電話番号

※ 国際アクセス番号、国番号は各国で異なります。詳しくは各国際電話会社に直接お問い合わせください。

**5** 「完了」をクリックしてください。



**6** 「ダイヤルアップネットワーク」画面に新しいアイコンが追加されます。新しく追加されたアイコンをクリックし、「ファイル」→「プロパティ」をクリックしてください。



**7** 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」のチェックを外してください。OSによって、表現が異なります。

Windows®Me/98 ..... 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」

Windows®95 ..... 「国番号と市外局番を使う」

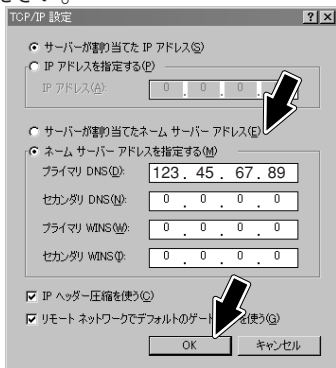


**8** 「ネットワーク」タブまたは「サーバーの種類」タブをクリックしてください。OSによって表現が異なります。「使用できるネットワークプロトコル」欄の「TCP/IP」だけチェックし、「TCP/IP 設定」をクリックしてください。



ただし、この画面の設定内容は、プロバイダによって異なります。詳しくはプロバイダにお問い合わせください。

**9** 「名前サーバーアドレスを指定する」をチェックし、「プライマリ DNS」にプロバイダーから与えられたアドレス（例：123.45.67.89）を入力し、「OK」をクリックしてください。



### まとめ知識

Windows®Meの場合は、上記8項の画面のセキュリティタブをクリックし、「認証」欄の「ユーザー名」、「パスワード」を入力しますと、P60のユーザー名/パスワード入力事前に設定できます。

続けて「OK」をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。以上で「ダイアルアップネットワーク」の設定は完了しました。FAX送信などにご利用の方は以上でセットアップ終了です。インターネットに接続する方は、次の【STEP 3】へお進み下さい。

## ◇STEP3 インターネットへ接続する

インターネットへ接続するためにはホームページを閲覧するためのブラウザソフトがインストールされている必要があります。ここではブラウザソフトとして「インターネットエクスプローラ」を使用した場合の接続例をご紹介します。

### 留意事項

- 本モデムを海外でご使用される場合は、P87「使用国を変更する」をご覧ください。設定が必要です。

## 1 「ダイヤルアップネットワーク」設定画面を開く

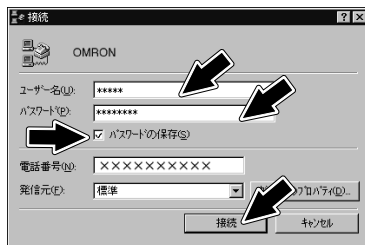
Windows®Me ..... 「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「ダイヤルアップネットワーク」の順にダブルクリックしてください。

Windows®98/95 ..... 「マイコンピュータ」→「ダイヤルアップネットワーク」の順にダブルクリックしてください。



## 2 「ダイヤルアップネットワーク」の中から「OMRON」(P57の3で入力した接続名のアイコン)をダブルクリックしてください。

「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、「接続」をクリックしてください。57ページの4で設定したアクセスポイントへのダイヤルが始まり、接続が開始されます。「パスワードの保存」をチェックすると、再接続の際パスワードを入力する必要はなくなります。



**3** 接続が完了すると、画面右下にあるタスクバーにダイヤルアップアイコンが表示されます。

**4** デスクトップ上のブラウザのアイコンをダブルクリックしてください。ブラウザ（この例では「インターネットエクスプローラ」）が起動します。「インターネットエクスプローラ」のアドレス欄に「<http://www.omron.co.jp/ped-j/>」と入力してください。オムロン株式会社周辺機器事業部のホームページが表示されます。



**5** 「インターネットエクスプローラ」を終了する。「ファイル」メニューの中から「閉じる」をクリックしてください。

**6** 電話回線を切断する。「接続」画面の「切断」をクリックしてください。アクセスポイントへの電話が切断されます。



「接続」画面が表示されていない場合は、画面右下のタスクバーに格納されているダイヤルアップアイコンをダブルクリックしてください。

## 留意事項

- 上記の5項で「インターネットエクスプローラ」を終了しただけでは、アクセスポイントへの電話は切断されません。電話がつながった状態が続き、電話料金が加算されます。必ず上記の6項の電話回線の切断を実行してください。

# ●セットアップをする...Windows NT®4.0

## ◇STEP1 パソコン、Windows NT®4.0の状態を確認する

「コントロールパネル」に「PCカード(PCMCIA)」の表示があり、PCカードが使用できる状態にあることを確認します。「PCカード(PCMCIA)」の表示がない場合、パソコンのマニュアルにしたがってWindows NT®4.0のPCMCIA設定を行ってください。

(詳細はパソコンのマニュアル、Windows NT®4.0のマニュアルをご覧ください。)

## ◇STEP2 ME5614CG3の挿入とWindows NT®4.0へのログオン

**1** パソコンの電源をOFFの状態にし、本カードモデムをパソコンのカードスロットへ挿入してください。(Windows NT®4.0ではPCMCIAカードの抜き差しは必ず電源OFF状態で行います。)

**2** パソコンの電源をONにし、Windows NT®4.0を起動し、システムの管理が可能な Administrator レベルでWindows NT®4.0へログオンします。  
(詳細はパソコンのマニュアル、Windows NT®4.0のマニュアルをご参照ください。)

## ◇STEP3 モデムドライバをインストールする

**1** 「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「モデム」をダブルクリックしてください。表示される「モデムのプロパティ」画面の「追加」をクリックします。  
その次に、「新しいモデムのインストール」画面で「次へ」ボタンをクリックします。



この画面が表示されない場合は「モデムを一覧から選択するので検出しない」をチェックして「次へ」をクリックしてください。

## 2 「ディスク使用」をクリックしてください。



## 3 添付のCD-ROMディスクをCD-ROMドライブに挿入してください。「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されたらファイル名に「D:\Win9XNT」を入力して「OK」をクリックします。

内容が読み取られ、下図のように「OMRON ME5614CG3 FAX+Data Modem」と表示されることを確認し「OK」をクリックしてください。



ここではDドライブをCD-ROMドライブとしています。お使いのパソコンによってはドライブ名が異なります。「マイコンピュータ」を開き、CD-ROMのドライブをご確認ください。

## 4 下図のダイアログが表示されたら、機種名が「OMRON ME5614CG3 Fax+Data Modem」と表示されるのを確認して、「次へ」をクリックします。

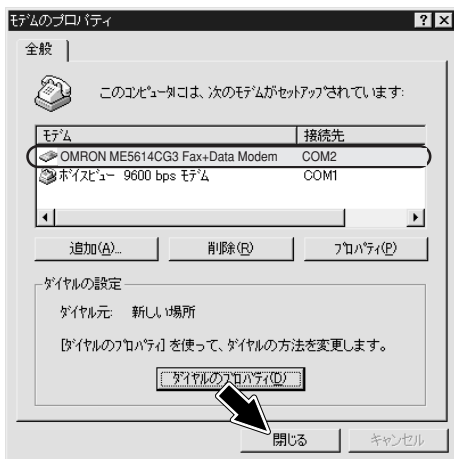




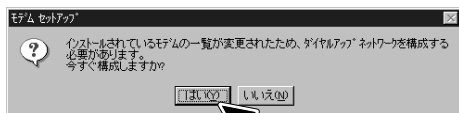
5 「完了」をクリックしてください。



6 「モデムのプロパティ」画面にもどります。プロパティメニュー上に新たに「OMRON ME5614CG3\_Fax+Data Modem」と表示されることを確認します。確認後、「閉じる」をクリックしてください。



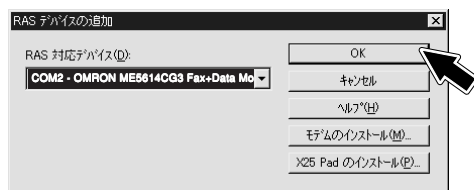
7 「モデムセットアップ」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。表示されない場合は、セットアップ作業の完了です。一度 Windows NT<sup>®</sup>4.0 を再起動させた後、モデムを使用できるようになります。



**8** 「リモートアクセスセットアップ」画面が表示されます。  
「追加」をクリックしてください。



**9** 「RAS 対応デバイス」欄から「OMRON ME5614CG3 Fax+Data Modem」を選択し「OK」をクリックしてください。



**10** 「リモートアクセスセットアップ」画面に正しく「OMRON ME5614CG3 Fax+Data Modem」が表示されたことを確認し、「続行」をクリックしてください。



**11** 表示にしたい Windows®NT4.0 を再起動します。  
「はい」をクリックしてください。  
以上で ME5614CG3 のインストールが完了しました。

CD-ROM はパソコンより取り出し、大切に保管してください。

# ●セットアップをする ...Windows®CE2.0/2.11

## ◇STEP1 ドライバをインストールする

### 留意事項

- 本PCカードモデムに対応していない市販通信ソフトは、ご使用できません。お手持ちのモバイルPCに合わせて、本PCカードモデム対応の市販の通信ソフトをご使用ください。
- モバイルPCのレギューム機能は使わないでください。本PCカードモデムにコマンドが入らなくなります。サスペンド状態から復帰した場合、正しく通信できない場合があります。その時はパソコンを再起動してください。
- Windows®CEのバージョンなどにより、表示される画面が異なる場合があります。
- Windows®Powerd Poket PC または Pocket PC 2002 をお使いの方は P70 ~ をご参照ください。

**1** モバイルPC(Windows®CE)の電源をOFFの状態にし、本カードモデムをモバイルPCのカードスロットに挿入してください。

**2** モバイルPCの電源をONの状態にし、Windows®CEを起動してください。

**3** “このPCカードをバッテリーで使用しますか？”と表示された場合は、「はい」をタップしてください。  
これでモデムのインストールが完了しました。

## ◇STEP2 リモートネットワークを設定する

**1** 「スタート」→「プログラム」→「通信」→「リモートネットワーク」の順にタップしてください。

**2** 「新しい接続」をダブルタップしてください。

**3** 「新しい接続」画面が開きますので「接続名」欄に接続名（プロバイダ名等、ここでは「OMRON」）を入力してください。

「接続の種類」欄がある場合は“ダイヤルアップ接続”をチェックしてください。

「次へ」をタップしてください。

**4** 「モデムの選択」欄から「OMRON ME5614CG3」を選択した後、「モデムの設定」をタップしてください。

**5** 「デバイスのプロパティ」画面が開きます。「ポートの設定」タブの「通信速度」を「115200」を選択してください。

**6** 「呼び出しのオプション」（もしくは「ダイヤルオプション」）タブの「追加設定」欄に“W2”を入力し、画面右上の「OK」をタップしてください。

**7** 「TCP/IP の設定」をタップしてください。

**8** 「TCP/IP の設定」画面が開きますので、「ネームサーバー」タブの“サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス”のチェックをはずし、プロバイダからの情報を参考に「プライマリ DNS / セカンダリ DNS」を入力し（例：123.45.67.89）、画面右上の「OK」をタップしてください。

**9** 「次へ」をタップしてください。

**10** 「国番号」（国番号を入力します）、「市外局番」（空欄にします）、「電話番号」（アクセスポイントの電話番号を市外局番から入力します）を入力し、市外なら“市外通話としてダイヤル”、市内なら“市内通話としてダイヤル”をチェックして「終了」をタップしてください。

これで、リモートネットワークの設定が完了しました。

FAX送信などにご利用の方は以上でセットアップ終了です。

インターネットに接続する方は、次の【STEP 3】へお進み下さい。



## まめ知識

<例> 海外から日本のアクセスポイントにかける場合の入力方法

市外局番はblank (空欄) にし、すべて「電話番号」欄に入力してください。

・アメリカより日本のアクセスポイント 03-1234-5678 へかける場合です。

<u>011</u>	<u>81</u>	<u>3</u>	<u>12345678</u>
国際アクセス番号	国番号 (日本)	市外局番 (最初の0を抜く)	電話番号

※ 国際アクセス番号、国番号は各国で異なります。詳しくは各国際電話会社に直接お問い合わせください。

## ◇ STEP3 インターネットへ接続する

インターネットに接続するためにはホームページを閲覧するためのブラウザソフトがインストールされている必要があります。ここでは、ブラウザソフトとして「インターネットエクスプローラ」を使用した場合の接続例を紹介します。

**1** 「スタート」→「プログラム」→「通信」→「リモートネットワーク」の順にタップしてください。

**2** P66 で作成した接続名 (ここでは「OMRON」) をダブルタップしてください。

**3** 「ダイヤルアップ接続」画面が開きます。「ユーザー名」「パスワード」を入力してください。「パスワードの保存」をチェックすると、再接続の際、パスワードを入力する必要がなくなります。「ダイヤルのプロパティ」をタップしてください。

**4** 「ダイヤルのプロパティ」画面の「電話回線の設定」で「ダイヤル方法」(トーン、パルス) を選択し、画面右上の「OK」をタップしてください。

**5** 「ダイヤルアップ接続」画面で「接続」をタップしてください。プロバイダへの接続が完了したら、デスクトップ上の「インターネットエクスプローラ」アイコンをダブルタップしてください。

**6** アドレスの欄に「<http://www.omron.co.jp/ped-j/>」と入力してください。オムロン株式会社周辺機器事業部のホームページが表示されます。

**7** ブラウザを終了します。  
「ファイル」→「閉じる」をタップしてブラウザソフトを終了してください。

**8** 電話回線を切断する。  
「接続完了」画面の「切断」をタップして、アクセスポイントへの電話を切断してください。  
「接続完了」画面が表示されていない場合は、タスクバーに格納されている「接続」アイコンをタップしてください。

### 留意事項

- 上記7でブラウザを終了しただけでは、アクセスポイントへの電話は切断されません。電話がつながった状態が続き、電話料金が加算されます。必ず上記8項の電話回線の切断を実行してください。

## ●セットアップをする ...Windows®CE Windows® Powered Pocket PC Pocket PC 2002

### ◇STEP1 ドライバをインストールする

#### 留意事項

- 本PCカードモデムに対応していない市販通信ソフトは、ご使用できません。お手持ちのモバイルPCに合わせて、本PCカードモデム対応の市販の通信ソフトをご使用ください。
- モバイルPCのレジューム機能は使わないでください。本PCカードモデムにコマンドが入らなくなります。サスペンド状態から復帰した場合、正しく通信できない事があります。その時はパソコンを再起動してください。
- Windows®CEのバージョンなどにより、表示される画面が異なる場合があります。
- Windows®CE 2.0 または 2.11 をお使いの方は P66 ~をご参照ください。

**1** モバイルPCの電源をOFFの状態にし、本カードモデムをモバイルPCのカードスロットに挿入してください。

**2** モバイルPCの電源をONの状態にし、Windows®CEを起動してください。以上でモデムが認識されました。

### ◇STEP2 インターネットに接続するための設定を行う

- ・入力が必要な項目については、空欄をタップすると、画面下にキーボードが表示されますので、そこで入力します。
- ・各設定内容は、プロバイダから通知された情報にしたがって設定します。
- ・ご使用の環境により、表示される画面が異なる場合があります。

**1** [スタート] メニューから[設定]をタップしてください。

**2** 設定画面で[接続]タブ → [モデム] (Pocket PC 2002をご使用の場合は、[接続])の順にタップしてください。

**3** [新しい接続] をタップしてください。  
[新しい接続]項目が表示されない場合は4.に進んでください。  
(Pocket PC 2002をご使用の場合は、「必要に応じて、インターネットへ自動的に接続します」の欄から[インターネット設定]を選択して[変更]をタップしてください。次に[追加]をタップしてください。)

**4** [接続名]、[モデムの選択]、[通信速度]の各項目を設定します。設定が終わったら[詳細設定]をタップしてください。

接続名 : 接続名(プロバイダの名前など 例: OMRON)を入力します。  
モデムの選択 : 「OMRON-ME5614CG3」を選択します。(Pocket PC 2002は[COM1上のヘイズ変換モデム]を選択します。)  
通信速度 : 「115200」を選択します。

**5** 詳細設定画面が表示されます。必要に応じて各タブをタップして画面を表示し、各項目を設定してください。

[TCP/IP]タブをタップしてください。  
加入しているプロバイダによって設定が必要です。プロバイダから通知された情報にしたがってください。詳しくはご加入のプロバイダに確認してください。

**6** [ネームサーバー]タブをタップしてください。加入しているプロバイダによって設定が必要です。“指定されたサーバーアドレス”をチェックし、プロバイダからの情報を参考に「プライマリDNS/セカンダDNS」を入力(例: 123.45.67.89)してください。

**7** 「デバイスのプロパティ」を開き、呼び出しのオプションタブから「追加設定」欄に“W2”を追加して下さい。設定が完了したら画面右上の[OK]をタップしてください。

**8** 設定画面に戻りますので、[次へ]をタップしてください。

**9** 設定画面が表示されます。各項目を設定してください。入力が終了したら[次へ]をタップしてください。

国番号 : 国番号を入力します。  
市外局番 : 市外局番は、削除して空欄にします。  
電話番号 : アクセスポイントの電話番号を市外局番から入力します。





## まとめ知識

<例> 海外から日本のアクセスポイントにかける場合の入力方法

市外局番は空白 (空欄) にし、すべて「電話番号」欄に入力してください。

・アメリカより日本のアクセスポイント 03-1234-5678 へかける場合です。

<u>011</u>	<u>81</u>	<u>3</u>	<u>12345678</u>
国際アクセス番号	国番号 (日本)	市外局番 (最初の0を抜く)	電話番号

※ 国際アクセス番号、国番号は各国で異なります。詳しくは各国際電話会社に直接お問い合わせください。

**10** 設定画面が表示されます。  
ここでは設定する必要がありませんので、[終了] (Pocket PC 2002 をご使用の場合は、[完了]) をタップしてください。

**11** モデム接続画面に戻り、新たに入力した接続名 (OMRON) が表示されます。  
[ダイヤル] タブをタップしてください。  
(Pocket PC 2002 をご使用の場合は、右上の [OK] をタップして、接続画面に戻ったら、[ダイヤルのプロパティ] タブをタップしてください。)

**12** 各項目を設定します。設定が終了したら、[OK] をタップしてください。

発信元	: 使用にあわせて選択します。
トーン、パルス	: ご使用の回線にあわせて選択します。
市外局番	: 削除して空欄にします。
キャッチホン機能の解除	: チェックの必要はありません。

**13** 設定画面に戻ります。  
FAX 送信などにご利用の方は以上でセットアップ終了です。

インターネットに接続する方は、次の【STEP 3】へお進み下さい。

### ◇STEP3 インターネットへ接続する

#### Windows® Powered Pocket PC の場合

(Pocket PC2002 をお使いの方は P75 をご参照ください。)

- 1** [スタート]メニューから[Internet Explorer]を選択します。  
Internet Explorer が起動します。  
[スタート]メニューに[Internet Explorer]が無い場合は、[スタート]メニューから [プログラム] → [Internet Explorer]の順にタップしてください。
- 2** 画面左下の[ツール]→[オプション]の順にタップしてください。
- 3** [接続]タブをタップしてください。[種類:]欄では接続名を選択します。  
設定が終了したら画面右上の[OK]をタップしてください。  
種類: 接続名を選択します。「インターネットに接続するための設定を行う」  
の手順4 (P71)「接続名」でつけた名前です。
- 4** 画面左下の[ツール]→[接続]の順にタップしてください。  
[接続]が選択できず、[切断]表示になっている場合は、(もしくは「接続が存在  
します」という画面が表示された場合、画面は[OK]をタップして閉じます。)  
[スタート]→[Today]の順にタップします。画面下の[接続]アイコンをタップし  
て接続を切断してから再度行なってみてください。
- 5** 「Internet Explorer を使用するために接続を選択する必要があります。今すぐ  
接続を選択しますか?」と表示されましたら[はい]をタップしてください。画  
面は表示されない事があります。

**6** 各項目を設定します。入力する際は半角英数で入力します。  
入力が終了したら[接続]をタップしてください。

ユーザー名 : 接続用 ID を入力します。

パスワード : 接続用パスワードを入力します。

ドメイン : プロバイダに接続するときは、空欄のままにしておきます。

電話番号 : 「インターネットに接続するための設定を行う」の手順9(P71)の電話番号が表示されていることを確認します。番号が間違っている場合は[ダイヤルオプション]をタップし、必要に応じて設定変更してください。

「パスワードの保存」チェックボックスにチェックすると、次の接続からパスワードの入力が不要になります。

チェックを入れると「パスワードの保存」確認の画面が表示されます。内容を理解の上、[OK]をタップしてください。

**7** インターネットへの接続が始まります。  
接続が完了すると、アドレスバーに入力されているホームページが表示されません。

アドレスバーをタップするとキーボードが表示されます。

「<http://www.omron.co.jp/ped-j/>」と入力してください。オムロン株式会社周辺機器事業部のホームページが表示されます。

新しいアドレスを入力すると他のホームページを表示することができます。

**8** 回線の切断するときは、[ツール] → [切断]の順にタップします。  
自動切断できない場合は、[スタート]メニュー → [Today]の順にタップします。  
画面下の[接続]アイコンをタップして接続を切断してください。

### Windows® Powered Pocket PC 2002 の場合

(Pocket PC をお使いの方は P73 をご参照ください。)

- 1** [スタート]メニューから、[設定]→[接続タブ]→[接続]の順にタップしてください。
- 2** [インターネット接続]で[変更]をタップしてください。
- 3** 接続名 (例:OMRON) をタップしたまま押さえ、[接続]をタップしてください。
- 4** ネットワークへのログオン画面が表示されたら、[ユーザ名]、[パスワード]を入力して[OK]をタップしてください。インターネットへの接続が始まります。
- 5** 接続が完了すると、[接続完了]の画面が表示され画面上部に矢印のマークが表示されます。[スタート]メニューから[InternetExplorer]を選択してください。
- 6** 回線を切断するときは、画面上部の矢印のマークをタップして[終了]をタップしてください。